

性を知ることが自分と相手を大切にすること



助産師性教育ユニット わかばなし

「子どもに性のことをどう伝えたらいいんだろう」「質問されても、なんて答えればいいのか」と悩む保護者の声に応えたいと、'20年2月「わかばなし」として、おうち性教育を広める活動を開始。活動は口コミで広がり、地域や学校で講演を実施している。

黒岩 帆姿さん (48歳) (写真左)

元小学校教諭。自宅出産で出会った開業助産師の影響で37歳で助産師となる。3児の母。

宮迫 美帆さん (42歳)

大学在学中、助産師という職業に出会い、看護大学に入り直し、助産師の資格を取得。3児の母。

おうち性教育のすすめ

我が子のクラスで性的な言葉が飛び交い、戸惑う保護者を見て、子どもと性の話をするための親向けの講座を開催しようと、助産師ユニット「わかばなし」を結成しました。学校でふざけて話すようなネガティブな性の知識よりも、子どもは親と話したり聞いたたりするほうが安心して納得します。

親子間でも話題にしづらい「性」のこと。例えば「赤ちゃんはどうやってできるの?」というような答えにくい質問にも、ポジティブにストレートな言葉で伝える方法もお話しています。最初にポジティブに話を聞いた子どもは、正しい情報を収集する能力が育ちます。

自分に一番身近なことだから、いつでも周りの大人に聞くことができるといふ安心感を子どもたちには感じてほしい。親子で何でも話ができる関係づくりのためのお手伝いがしたいです。

学校性教育への思い

「どんな境遇であれ、みんな精一杯生きるために生まれてきた」「自分と大切な人の心と体を守り、豊かに生きるために大切な話なんだ」。12月、高校3年生に、性の健康を守るための「プレコンセプションケア」の話をしました。

保育園や小中学校でも、命の始まりや、体の成長、デートDVの話などを通じて、尊重し合う人間関係について話をしています。

学校での性教育は、身近な仲間と同じ知識を共有でき、子どもたち同士が互いに助け合って生きていくための環境を作る上で大切なことだと感じています。

生きるための、命の種まき

子どもたちには、いろいろな選択肢や考え方があつていいことを知り、ありのままの自分を受け止めてほしい。周りの大人は、子どもたちが迷い悩んだ時にSOSを出せる存在であつてほしい。

そのためにも私たちの経験や価値観も伝えながら、これからも生きることにそのものである「性」をポジティブに、ストレートに伝えていきます。



広告欄

あなたの困りごと、弁護士が真心こめて対応します。秘密厳守。お気軽にご相談ください。

相談料(30分) 無料

- 男女問題 離婚等
- 交通事故
- 遺産相続
- 債務整理 破産
- 刑事事件 その他

弁護士法人焼津リーガルコモンズ 栗東支所
栗東湖南弁護士法律事務所

事務所名で検索(ホームページあり)

☎0120-771-057(要予約)

栗東市安養寺6丁目1-46
ファミール柿田102
■平日:9時~19時(水:9時~18時)
■土:10時~17時 ■定休日:日/祝

栗東市役所すぐ横
駐車場1台あり

弁護士四元佑 弁護士別府洋行
滋賀県弁護士会所属(登録番号45080)
静岡県弁護士会所属(登録番号43473)

第20回済生会がんセンター市民公開講座

がん予防&早期発見

〜健康対策は最初の三歩〜

日時 2024年2月17日(土) 14:00~16:00 (開場:13:00)

場所 栗東芸術文化会館さくら 中ホール

定員 先着 300名 ※参加無料・事前申込制

お電話・LINE・ホームページからお申し込み下さい。

☎077-552-1221(代)

担当:済生会滋賀県病院 経営企画課

LINE HP

後援: 滋賀県・草津栗東医師会



SNSからも
最新情報を
発信中!



Facebook



Youtube



Yahoo! くらし

12月1日現在
人口データ

- ・人口 70,451人(-138)
- ・男 35,095人
- ・女 35,356人
- ・世帯 29,815世帯(-50)
- ※() 前月比